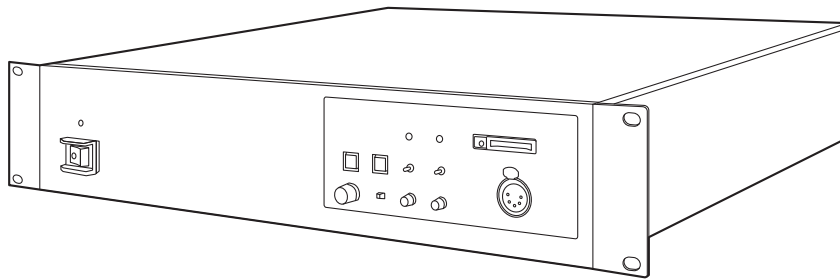


取扱説明書 <基本編>

カメラコントロールユニット

品番 **AK-HCU200**
品番 **AK-HCU200S**

- 取扱説明書の構成について
 - ・<基本編> (本書) :
必要な機器との接続や、設置について説明しています。
本機を設置する前に、必ず<基本編>をお読みいただき、正しく設置してください。
本書はPDFファイル形式でCD-ROMにも納められています。
 - ・<操作・設定編> :
本機の操作や設定のしかたについて説明しています。
PDFファイル形式でCD-ROMに納められています。
- PDFファイルをご覧いただくには、Adobe[®] Reader[®] が必要です。
アドビシステムズ社のWebサイトからダウンロードしてください。



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(3～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

製造番号は、品質管理上重要なものです。製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

もくじ

安全上のご注意	3	接続のしかた	9
はじめに	6	システムの構成	9
概要	6	機器の接続	10
必要なコンピューター環境	6	各部の名前とはたらき	11
免責について	6	前面パネル	11
ネットワークに関するお願い	6	後面パネル	12
メモリーカードについて	6	故障かな?とおもったら	14
アップグレード用ソフトウェアについて	6	外形寸法図	16
特長	7	保証とアフターサービス(よくお読みください)	17
付属品	7	修理を依頼される時	17
使用上のお願い	7	定格	18
設置上のご注意	8		

● 取扱説明書PDFファイルの開き方

CD-ROMを挿入してソフトウェアのインストール画面が立ち上がる場合は、インストールを中止してください。

CD-ROM内の[Index.pdf]を開くと取扱説明書の一覧が表示されます。

開きたい取扱説明書のドキュメント名をクリックしてください。

- PDFファイルをご覧いただくには、Adobe® Reader®が必要です。アドビシステムズ社のWebサイトからダウンロードしてください。

商標および登録商標について

- Microsoft®、Windows®、Windows® 7およびInternet Explorer®は、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel®、Intel® Core™は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- Adobe®およびReader®は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- SDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

著作権について

本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為には禁じられています。

本書内のイラストや画面表示について

- イラストや画面表示は、実際と異なる場合があります。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当します。* 法律にしたがって、映像情報を適正にお取り扱いください。

* 経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

略称について

本書では、以下の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 32/64ビット日本語版をWindows 7と表記しています。
- Microsoft® Windows® XP Professional SP3日本語版、Microsoft® Windows® XP Home Edition SP3日本語版をWindows XPと表記しています。
- Windows® Internet Explorer® 8日本語版をInternet Explorerと表記しています。
- Windows® Internet Explorer® 9日本語版をInternet Explorerと表記しています。
- SDメモリーカードとSDHCメモリーカードは、いずれも「メモリーカード」と記載しています。それぞれを分けて説明する場合は、個別に記載しています。
- パーソナルコンピューターを「コンピューター」と記載しています。
- スタジオハンディカメラを「カメラ」と記載しています。
- リモートオペレーションパネルを「ROP」と記載しています。



また本書では、機器の品番を下記のように記載しています。

機器の品番	本書での記載
AK-HC3800G	AK-HC3800
AK-HC3800GS	
AK-HRP200G	AK-HRP200
AK-HCU200S	AK-HCU200








安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。






■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

    	してはいけない内容です。
 	実行しなければならない内容です。

警告





	■ 本機の設置や接続工事は販売店に依頼する (設置や接続工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。) ⇒ 必ず販売店に依頼してください。
	■ 電源を入れたまま設置や接続工事、配線をしていない (火災や感電の原因となります。)
異常、故障時には直ちに使用を中止する	
 電源プラグ を抜く	■ 異常があったときは、電源プラグを抜く [内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音などが出たとき] (そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。) ⇒ 本機を電源コンセントの近くに設置し、電源プラグに簡単に手が届くようにしてください。 ⇒ 本機を電源から完全に遮断するには、電源プラグを抜く必要があります。 ⇒ お買い上げの販売店にご相談ください。
	■ 電源プラグは、根元まで確実に差し込む (差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。) ⇒ 傷んだプラグやゆるんだコンセントのまま使用しないでください。
	■ 電源プラグのほこりなどは、定期的にとる (プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災や感電の原因になります。) ⇒ 半年に一度はプラグを抜いて、乾いた布で拭いてください。
	■ 付属品・オプションは、指定の製品を使用する (本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。)
	■ 高精度な制御や微弱な信号を扱う電子機器の近くでは、電源を切る (ペースメーカーや医療機器等の医療現場で使用するときには、本機からの電波が電子機器に影響をおよぼす場合があります。)
	■ 電源コード・プラグが破損するようなことはしない [傷つける、加工する、高温部や熱機器に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど] (傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。) ⇒ 電源コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。
	■ コンセントや配線機器の定格を超える使い方や、交流 100 V - 240 V 以外での使用はしない (たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。)

(次ページにつづく)

 **警告** (つづき)

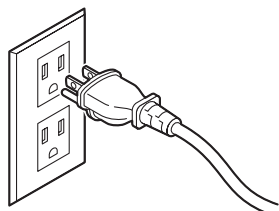
	<p>■ 内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない (ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。) ⇒ 機器の上や近くに液体の入った花瓶などの容器や金属物を置かないでください。</p> <p>■ 不安定な場所に置かない (落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。)</p>
 <p>分解禁止</p>	<p>■ 分解や改造をしない (内部には電圧の高い部分があり、感電や火災の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります。) ⇒ 内部の点検や修理などは、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
 <p>接触禁止</p>	<p>■ 雷が鳴り出したら、本機や接続ケーブルには触れない (感電の原因になります。)</p>
 <p>水場使用禁止</p>	<p>■ 水場で使用しない (火災や感電の原因になります。)</p>
 <p>ぬれ手禁止</p>	<p>■ ぬれた手で接続ケーブルやコネクタに触れない (感電の原因になります。)</p>
	<p>■ 振動や強い衝撃を与えない (火災や感電の原因となります。)</p> <p>■ 光コネクタや光ファイバーの先端を直視しない (内部のレーザー光源を直視すると、視力障害の原因になることがあります。)</p> <p>■ メモリーカード (別売品) は乳幼児の手の届くところに置かない (誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。) ⇒ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。</p>

⚠ 注意

	<p>■ 本機の放熱を妨げない [押し入れや本箱など狭いところに入れない、テーブルクロスを掛けたりじゅうたんや布団の上に置かない、通風孔は、ふさがない、横倒し、逆さまにしない (内部に熱がこもり、火災の原因になります。)]</p>
	<p>■ 油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない (電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。)</p>
	<p>■ 直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない (特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(約60℃以上)になりますので、外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になります。) ⇒ 本機を絶対に放置しないでください。</p>
	<p>■ 電源プラグやコネクターを抜くときは、コードを引っ張らない (コードが傷つき、火災や感電の原因になります。) ⇒ 必ずプラグやコネクターを持って抜いてください。</p>
	<p>■ 本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない (落下したり倒れたりして壊れ、けがの原因になります。また、重さで外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になります。)</p>
 電源プラグを抜く	<p>■ 長期間使用しないときや、お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く (火災や感電の原因になります。)</p>
	<p>■ コードを接続した状態で移動しない (コードが傷つき、火災や感電の原因になります。また、コードが引っかかって、けがの原因になります。)</p> <p>■ 1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談をする (本機の内部にほこりがたまったまま使用すると、火災や故障の原因になります。)</p>
	<p>■ 落としたり、破損させたりしない (本機を落としたり、破損させたりしたまま使用すると、火災や感電の原因となります。) ⇒ 直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。</p>

電源プラグの接地に関するご注意

- 本機に付属されている電源コードは、接地端子を備えた3ピンのコンセントに接続してください。



海外で使用する場合は、その国に合った接地端子付電源コードを準備してください。

はじめに

■ 概要

本機は、スタジオハンディカメラ (AK-HC3800 : 別売品) 専用のカメラコントロールユニット (CCU) です。

スタジオハンディカメラ (以降カメラと記載) と光ファイバーマルチケーブル (別売品) で接続して使用します。

本機を使って、各種フォーマットの映像信号の入出力を行うことができます。*1

HD/SD-SDI出力、SDアナログコンポジット出力、HD/SD-SDIリターン入力、VBSリターン入力、プロンプター入力ができます。

カメラとのインターカム通話、マイク音声出力を備えています。

また、タリーなどのシステムインターフェース入力も備えています。

ROP (AK-HRP200 : 別売品) をマルチケーブル (別売品) で接続すると、カメラや本機の調整や設定をROPで制御できます。

*1 CCUのフォーマット設定に応じて、カメラ側でフォーマットおよび撮像モードを設定してください。

■ 必要なコンピューターの環境

下記の条件を満たすホストコンピューターをご使用ください。

CPU	Intel® Core™2 DUO 2.4 GHz 以上、 または同等スペックのCPU
対応OS	Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 32ビット日本語版 Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 64ビット日本語版 ● Windows® XP 互換モードでは、使用できません。
メモリー	32ビット : 1 GB以上 64ビット : 2 GB以上
Web ブラウザー	Microsoft® Internet Explorer® 8 日本語版 ● 64ビット版のInternet Explorer® 8では、使用できません。 Microsoft® Internet Explorer® 9 日本語版 ● 64ビット版のInternet Explorer® 9では、使用できません。

重要

必要なコンピューターの環境を満たしていない場合には、画面の描画が遅くなったり、ウェブブラウザが操作できなくなったりするなどの不具合が発生する恐れがあります。

■ 免責について

当社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ① 本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ② お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- ③ お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- ④ 本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- ⑤ 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- ⑥ 取付方法の不備など、本商品の不良によるもの以外の事故に対する不便・損害・被害
- ⑦ 登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと
- ⑧ 本体やメモリーカードまたはコンピューターに保存された画像データ、設定データの消失あるいは漏えいなどによるいかなる損害、クレームなど

■ ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用する機能もあります。ネットワークへ接続して使用する際には、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ① 本機を経由した情報の漏えいや流出
- ② 悪意を持った第三者による本機の不正操作
- ③ 悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- コンピューターが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。

また、以下の点にもご注意ください。

- 本機やケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しないでください。

■ メモリーカードについて

本機で使用するメモリーカードは、SD規格/SDHC規格に準拠したものをお使いください。

また、メモリーカードのフォーマットは、必ず本機で行ってください。本機では、下記の容量のメモリーカードが使用できます。

SD	8 MB ~ 2 GB まで
SDHC	4 GB ~ 32 GB まで

なお、SDXCメモリーカードには対応していません。

取扱説明書に記載された情報以外の最新情報は、下記のWebサイトをご参照ください。

(日本語) <http://panasonic.biz/sav/>
(英語) <http://pro-av.panasonic.net/>

使用時、保管時は以下の点にお気をつけください。

- 高温・多湿を避ける。
- 水滴を付けない。
- 帯電を避ける。

■ アップグレード用ソフトウェアについて

アップグレード用ソフトウェアは、下記のWebサイトの「サポート&ダウンロード」から入手することができます。

<http://panasonic.biz/sav/>

アップグレードの手順は、ダウンロードファイルに含まれている手順書に従って行ってください。

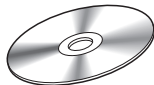
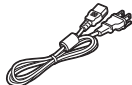
特長

- **HD/SDサイマル運用可能**
HD映像信号出力だけでなく、SD映像信号出力(SDI、アナログコンポジット)も標準装備。
- **BAR ID表示**
カラーバー信号に、映像の出力元などがわかるように文字を表示させて出力することが可能。
- **プロンプター**
プロンプター入力(アナログコンポジット)を標準装備。
- **メモリーカード対応**
アップグレード用のソフトウェアや、本機の設定データをメモリーカードに保存することが可能。

付属品

付属品をご確認ください。

- 包装材料は、商品を取り出したあと、適切に処理してください。

CD-ROM..... 1  <ul style="list-style-type: none">● 取扱説明書<基本編>● 取扱説明書<操作・設定編>	電源コード..... 1 
---	---

使用上のお願い

「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

取り扱いにはいれない

落としたり、強い衝撃を与えないでください。
故障や事故の原因になります。

屋外での使用は避けてください。

使用温度範囲は、0℃～40℃でお使いください。

0℃以下の寒い所や、40℃以上の暑い所では内部の部品に悪影響を与える恐れがあります。

ケーブルの抜き差しは電源を切って

ケーブルの抜き差しは、必ず機器の電源を切ってから行ってください。

湿気、ホコリの少ないところで

湿気、ほこりの多いところは、内部の部品がいたみやすくなりますので避けてください。

お手入れは

電源を切って乾いた布で拭いてください。

汚れが取れにくいときは、うすめた台所用洗剤(中性)を布にしみ込ませ、よく絞り、軽く拭いた後、水拭きしてから、乾いた布で拭いてください。

NOTE

- ベンジンやシンナーなど揮発性のものは使用しないでください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意事項をよくお読みください。

光ファイバーマルチケーブルについて

光ファイバーマルチケーブル(別売品)内の光ファイバーコネクタが汚れている場合は、光信号の送信状態が低下します。
市販の光コネクタクリーナーで、指示どおりに光端面を清掃してください。

廃棄のときは

本機のご使用を終え、廃棄されるときは環境保全のため、専門の業者に廃棄を依頼してください。

設置上のご注意

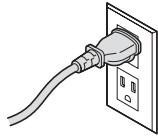
「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

本機を設置するときや接続工事を行うときは、必ず、販売店に依頼してください。

電源の接続について

- 付属の電源コードを必ず使用してください。
- 付属の電源コードはアース端子付き3芯プラグです。

接地端子を備えた3ピンのコンセントに接続してください。



- 背面のグラウンド端子 (SIGNAL GND) は、システムのグラウンドに接続してください。
- 長時間使用しないときは、節電のため電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

取り扱いについて

- 落としたり、強い衝撃や振動を与えると、故障や事故の原因になります。

内部に異物を入れないでください。

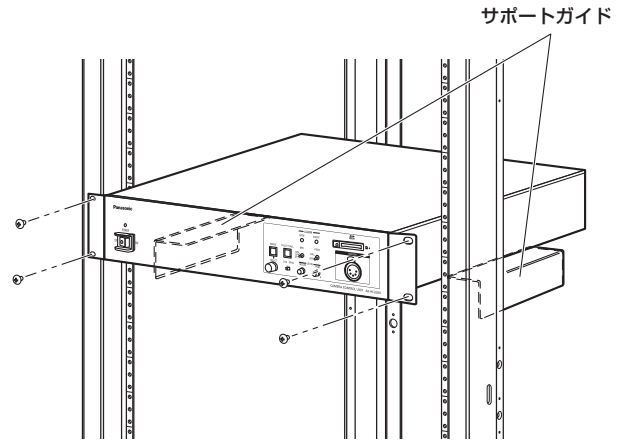
- 水や金属、飲食物などの異物が内部に入ると、火災や感電の原因になります。

設置場所について

- 本機は、屋内専用の機器です。
- 0℃以下の寒いところや、40℃以上の暑いところに設置しないでください。
- 直射日光の当たるところや温風の吹き出し口付近への設置は避けてください。
- 湿気やほこり、振動の多い場所に設置すると、故障の原因となります。

ラックに取り付ける場合

- EIA規格相当品の19型標準ラック (奥行寸法：600 mm以上) に確実に取り付け使用してください。
- 収納するラックに適合したねじで、確実に固定してください。
- 本機の後部を支えるサポートガイドを必ず取り付けてください。(サポートガイドは、ラックに適合するものを用意してください。)

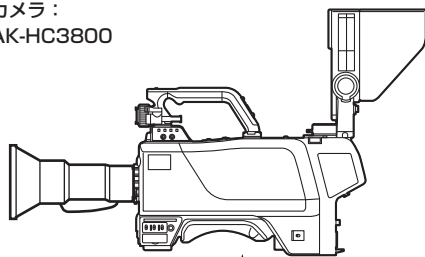


ラックへの設置

システムの構成

■ シリアル接続

カメラ：
AK-HC3800



光ファイバマルチケーブル
(別売品)

カメラコントロールユニット (CCU) :
AK-HCU200



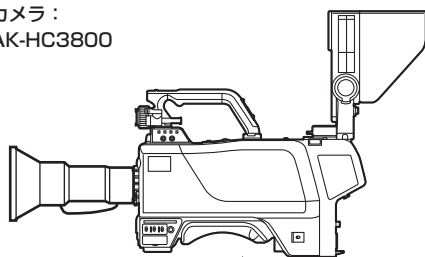
ROPケーブル (別売品)

ROP :
AK-HRP200



■ IP接続

カメラ：
AK-HC3800



光ファイバマルチケーブル
(別売品)

カメラコントロールユニット (CCU) :
AK-HCU200



LANケーブル
(ストレートケーブル)
(別売品)

LANケーブル
(ストレートケーブル)
(別売品)

ROP :
AK-HRP200



スイッチングハブ *1

*1 スイッチングハブを使用してください。

「ネットワークに関するお願い」をお読みいただいたうえで、接続してください。

スイッチングハブを使用せずにLANケーブルで本機とROPを接続する場合には、クロスケーブルで接続してください。

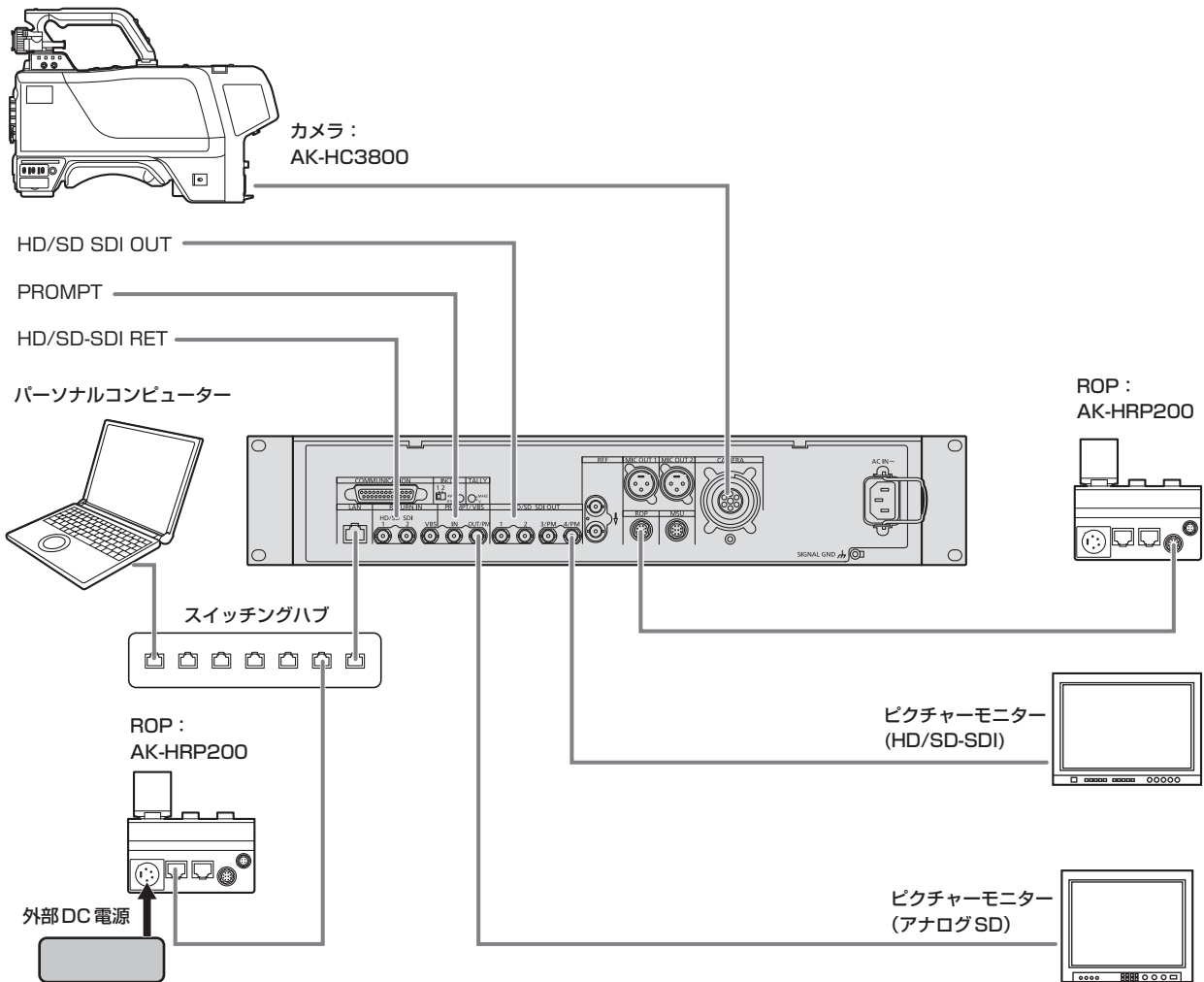
機器の接続

- 接続を行う前に、本機およびカメラの電源がOFFになっていることを確認してください。
- 本機とカメラを光ファイバermalチケーブルで接続します。

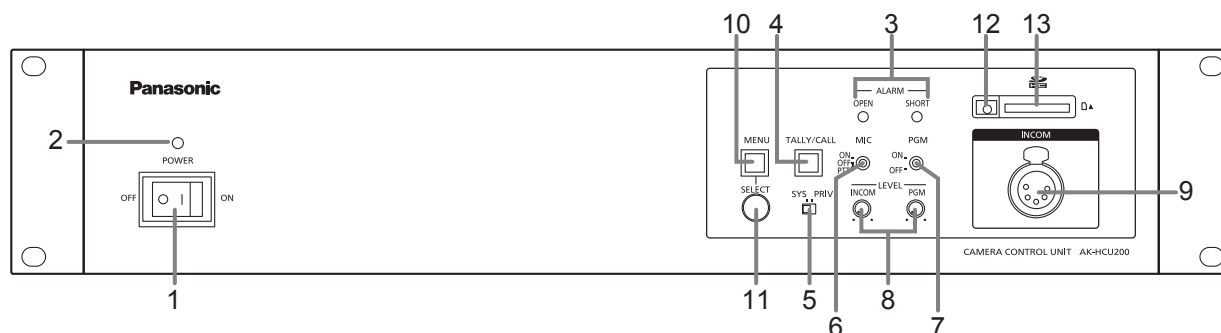
AK-HC3800以外のカメラは、接続しないでください。

- 本機とROPを専用ケーブルで接続します。
- 本機の電源スイッチをONにしてからカメラの電源をONにすると、ROPを使ってカメラを制御することができます。
- カメラの状態は、ピクチャーモニターに表示されます。
⇒ <操作・設定編>「ピクチャーモニター (PM) の表示」参照
また、本機の設定をメニュー操作で行う場合は、ピクチャーモニターにメニュー画面を表示します。
⇒ <操作・設定編>「メニュー操作」参照

- カメラやROPからケーブルを外すときは、カメラの電源をOFFにしてから本機の電源をOFFにしてください。
- スイッチングハブを使ってROP (AK-HRP200) と本機をIP接続する場合、操作できるのは、1台のROP (AK-HRP200) からのみです。IP接続された複数のROP (AK-HRP200) から、同時には操作できません。



前面パネル



1. POWER スイッチ

本機の電源スイッチです。
電源を入れるときは、ONのポジションにしてください。

2. POWER ランプ

POWER スイッチ1をONにして、本機に電源が供給されると点灯します。

3. ALARM ランプ

[OPEN]

本機とカメラが光ファイバermalケーブルで接続されていないときに点灯します。

[SHORT]

本機とカメラを接続しているケーブルが短絡しているときに点灯します。

4. TALLY/CALL ボタン

カメラ側を呼び出す場合に押すコールボタンとタリールランプとの兼用ボタンです。
タリー信号 (R) が入力されているときは、常時点灯します。
カメラ、ROP、CCUでコールボタンが押されている間、タリー信号の入力が無いときは点灯し、タリー信号が入力されているときは消灯します。

5. SYS PRIV スイッチ

インターカムで通話する相手を切り替えるスイッチです。
SYS : システム側、およびカメラ側のインターカムと通話します。
PRIV : 本機とカメラ側とのプライベート通話をします。

6. MIC スイッチ

ON : インターカムマイクがONになります。
OFF : インターカムマイクがOFFになります。
PTT : スイッチを押している間のみ、インターカムマイクがONになります。

7. PGM スイッチ

ON : インターカムにPGMの音声をミックスします。
OFF : インターカムにPGMの音声をミックスしません。

8. LEVEL つまみ

[INCOM]

インターカムの受話音量を調節するつまみです。

[PGM]

インターカムにミックスするPGM 音声の音量を調整するつまみです。

9. INCOM コネクター

カメラのインターカムラインと通話できます。
カメラの電源がOFFのときは、カメラとの通話できません。

10. MENU ボタン

MENU ボタンを長押しすると、ピクチャーモニターにメニュー画面が表示され、MENU ボタンが点灯します。
メニューが表示されているときにMENU ボタンを長押しすると、メニューの表示が終了し、MENU ボタンも消灯します。
● ROPの操作で、REMOTE OPERATION メニューが表示されると、本機のメニュー表示が終了し、MENU ボタンも消灯します。
⇒<操作・設定編>「メニュー操作」(9ページ) 参照

11. SELECT ダイアル

メニュー画面操作用のジョグダイヤルです。
SELECT ダイアルを右に回すとカーソルが下に移動し、左に回すとカーソルが上に移動します。
メニュー項目を選択するときは、SELECT ダイアルを押します。

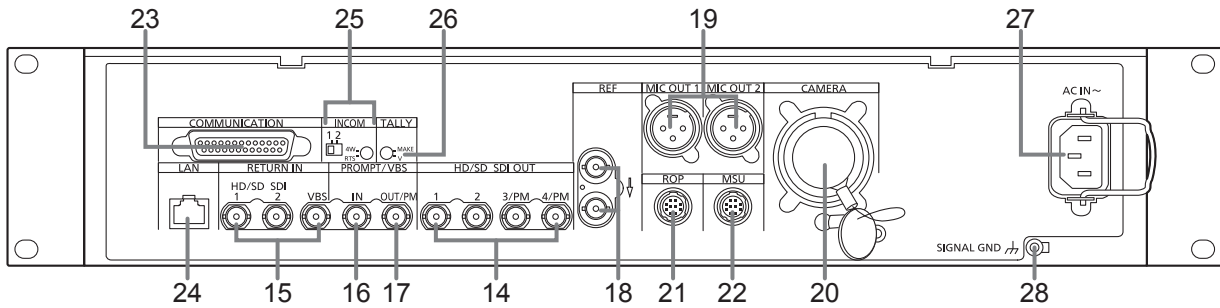
12. メモリーカードアクセスランプ

メモリーカードにアクセスしているときに点灯します。

13. メモリーカードスロット

メモリーカード (別売品) を挿入します。
本機の設定やソフトウェアのアップグレードをメモリーカードを使って行うことができます。
⇒<操作・設定編>「SD CARD 画面」(25ページ) 参照

後面パネル



14. HD/SD SDI OUT コネクター

[1]、[2]、[3/PM]、[4/PM]

HDTV、SDTVのSDI信号出力コネクター (BNC) です。
メニューの設定で、HD/SDの出力モードを選択できます。
出力モードは、[1]と[2]の組み合わせ、[3/PM]と[4/PM]の組み合わせで切り替わります。
また、[3/PM]と[4/PM]から出力するSDI出力は、メニューの設定、またはROPの制御で、本線映像の出力とピクチャーモニターの出力に切り替えが可能です。
⇒<操作・設定編>「SETTING1画面」(11、27ページ) 参照

15. RETURN IN コネクター

[HD/SD SDI 1]、[HD/SD SDI 2]

HDTV、SDTVのリターン映像用SDI信号入力コネクター (BNC) です。
メニューの設定で、HD/SDの入力モードを選択できます。
⇒<操作・設定編>「SETTING1画面」(11、27ページ) 参照

[VBS]

SDTVのリターン映像用アナログコンポジット信号入力コネクター (BNC) です。

16. PROMPT コネクター [IN]

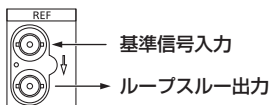
プロンプター用SDアナログコンポジット信号の入力コネクター (BNC) です。

17. VBS コネクター [OUT/PM]

SDTVのアナログコンポジット信号出力コネクター (BNC) です。
メニューの設定で、本線映像の出力とピクチャーモニターの出力に切り替えが可能です。
⇒<操作・設定編>「SETTING1画面」(11、27ページ) 参照

18. REF コネクター

基準信号入力コネクター (BNC) です。
BB (ブラックバースト) 信号と3値同期信号が入力可能で、自動認識します。*1
ループスルー出力にケーブルを接続しないときは、自動的に75Ω終端になります。
ケーブルを接続すると、75Ω終端は解除されます。
ループスルー出力にケーブルを接続したときは、ケーブルの他方の端子をオープンのままにしないでください。



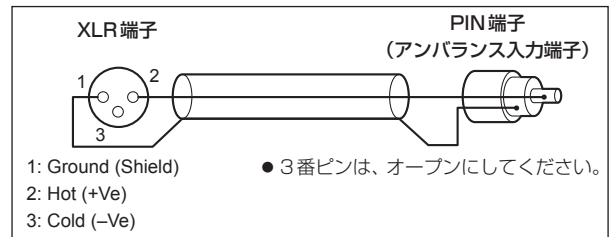
*1 CCU MODEが1080/23.98PsFのときは、1080/23.98PsF(47.95 Hz)の3値同期信号を入力してください。BB信号および3値同期信号(59.94 Hz)でも同期をかけることはできません。また、SDTVのSD-SDI出力およびVBS出力にも同期がかかりません。

19. MIC OUT 1 コネクター、MIC OUT 2 コネクター

カメラのマイク1、2のアナログ信号出力コネクターです。
マイクレベルは、0 dBm/600Ωです。

<NOTE>

- MIC OUT 1とMIC OUT 2コネクター (XLR端子) を外部機器のアンバランス入力端子に接続する場合は、下の図のように接続してください。



- 市販されている変換コネクターや変換ケーブルには、3番ピンが1番ピンに短絡しているものがあります。これらの変換コネクターや変換ケーブルを使用すると、故障の原因になります。



20. CAMERA コネクター

光ファイバーマルチケーブル (別売品) を接続するコネクターです。

21. ROP コネクター

ROP (別売品) を接続するコネクターです。

22. MSU コネクター

MSU (別売品) を接続するコネクターです。

23. COMMUNICATION コネクター

インターカム信号とタリー信号を外部システムと接続するコネクターです。

24. LAN コネクター

Web設定をする際にコンピューターを接続する。もしくは、ROP (AK-HCU200) とIP接続するLANコネクター (RJ45) です。
スイッチングHUBを使用して10BASE-T/100BASE-TXのストレートケーブルで接続します。

25. INCOM スイッチ

[1/2]

COMMUNICATION コネクタ 23 に入力されるインターカムの 1 と 2 を切り替え、選択したカメラと通話できるようにします。

初期値：[1]

[4W/RTS]

COMMUNICATION コネクタ 23 に入力されるインターカムの方式を 4-WIRE (4W) と RTS に切り替えます。

初期値：[4W]

- システム側のインターカム装置を使用しないで、本機とカメラを 1 対 1 で組み合わせる場合は、このスイッチを「4W」に設定してください。
- このスイッチを「RTS」に設定した場合は、必ず、RTS 方式のシステムに接続してください。
- RTS 方式で使用する場合は、COMMUNICATION コネクタ 23 の 1 番ピンと 3 番ピン (インターカム信号 1) の間を終端抵抗 (200 Ω) を使って終端してください。(インターカム信号 2 の場合は、14 番ピンと 16 番ピンの間を終端してください。) ⇒ <操作・設定編> 「コネクタピンアサイン表」(38 ページ) 参照

26. TALLY スイッチ

[MAKE/V]

COMMUNICATION コネクタ 23 に入力されるタリー信号のインターフェースを接点式 (MAKE) と電圧式 (V) に切り替えます。

初期値：[MAKE]

27. AC インレット [AC IN~]

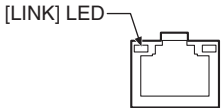
AC 電源入力用インレットです。

付属の電源コードを接続し、3 極のコンセントを使用して確実にアースを接続してください。

28. グランド端子 [SIGNAL GND]

システムのグランドに接続してください。

故障かな？とおもったら

症 状	原因・対策	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードがコンセントに確実に接続されていますか？ 	P.8
IP 接続した ROP (AK-HRP200) から操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源は入っていますか？ → 本機の POWER ランプが消灯の場合は、本機の電源が入っていません。 	---
	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機に有効な IP アドレスは設定されていますか？ 	< 操作・設定編 > P.23
	<ul style="list-style-type: none"> ● 操作したい本機を正しく選んでいますか？ 	---
	<ul style="list-style-type: none"> ● ROP (AK-HRP200) と正しく接続されていますか？ → AK-HRP200 の取扱説明書も参照してください。 	P.10
	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機に対応するための ROP (AK-HRP200) のバージョンアップが必要な場合があります。 → 販売店にご相談ください。 	---
Web 設定画面にアクセスできない	<ul style="list-style-type: none"> ● LAN コネクタにカテゴリ 5 以上の LAN ケーブルを使って接続していますか？ 	P.12
	<ul style="list-style-type: none"> ● LAN コネクタの [LINK] LED は点灯していますか？ → 点灯していない場合は、LAN に正常に接続されていないか、接続先のネットワークが正常動作していません。 LAN ケーブルの接触不良、配線をお確かめください。 <div style="text-align: center;">  <p>[LINK] LED</p> </div>	P.12
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源は入っていますか？ → 本機の POWER ランプが消灯している場合は、本機の電源が入っていません。 	P.11
	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機に有効な IP アドレスは設定されていますか？ 	< 操作・設定編 > P.23
	<ul style="list-style-type: none"> ● 間違った IP アドレスにアクセスしていませんか？ → MAINTENANCE メニューの NETWORK 画面を表示し、IP アドレスを確認してください。 	< 操作・設定編 > P.23
	<ul style="list-style-type: none"> ● ポート番号に誤った番号を設定していませんか？ → HTTP ポート番号は、本機で使用する下記以外のポート番号を使用してください。 20/21 (FTP)、25 (SMTP)、42/53 (DNS)、69 (tFTP)、23 (telnet)、110/995 (POP3)、123 (NTP)、67/68 (BOOTP/DHCP)、10669/10670 (BOOTP)、161/162 (SNMP) 	< 操作・設定編 > P.23
	<ul style="list-style-type: none"> ● 設定した IP アドレスが他の機器と重複していませんか？ 設定したアドレスと設置先のネットワーク・サブネットが矛盾していませんか？ → [同一サブネット内に本機とコンピューターが接続されている場合] 本機とコンピューターの IP アドレスは共通のサブネットに設定されていますか？また、Web ブラウザーで「プロキシサーバーを使う」設定になっていませんか？ 同一サブネット内の本機にアクセスする場合は、本機のアドレスを「プロキシから外す」アドレスに設定することをおすすめします。 [本機とコンピューターが異なるサブネットに接続されている場合] 本機に設定したデフォルトゲートウェイの値は間違っていないですか？ 	---
	< 操作・設定編 > P.23	

症 状	原因・対策	参照ページ
Web 設定画面の設定値がうまく更新されない、表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ● コンピューターのキーボードの [F5] キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。 	---
	<ul style="list-style-type: none"> ● 以下の手順でインターネット一時ファイルを削除してください。 <ol style="list-style-type: none"> ① Internet Explorer で [ツール] → [インターネットオプション] を選択する。 ② 「閲覧の履歴」の [削除] ボタンをクリックする。 	---
	<ul style="list-style-type: none"> ● インターネット一時ファイルの設定において、「保存しているページの新しいバージョンの確認」が「Web サイトを表示するたびに確認する」に設定されていない場合、Web 設定画面がうまく表示されないことがあります。 → 以下の手順を行ってください。 <ol style="list-style-type: none"> ① Internet Explorer で [ツール] → [インターネットオプション] を選択する。 ② 「閲覧の履歴」の [設定] ボタンをクリックし、「保存しているページの新しいバージョンの確認」で「Web サイトを表示するたびに確認する」を選択する。 	---
	<ul style="list-style-type: none"> ● ウイルスチェックソフトのファイアウォール機能などにより本機のポートがフィルタリングされている可能性があります。 → 本機の HTTP ポート番号をフィルタリング対象外のポート番号に変更してください。 	---

● Web 設定

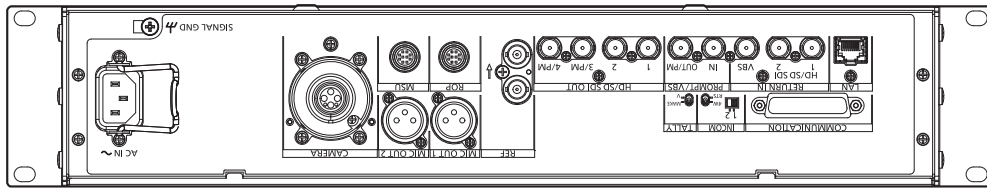
お使いのコンピューターの設定によっては、下記の現象が発生することがあります。現象が発生した場合は、それぞれの対応方法を実施してください。なお、下記の対応方法により、他のアプリケーションの動作へ影響を与えたりセキュリティ低下をおよぼしたりすることはありません。現象、対応方法で使用している「情報バー」とは、Internet Explorer のアドレスバーの下に表示されるメッセージバーのことです。



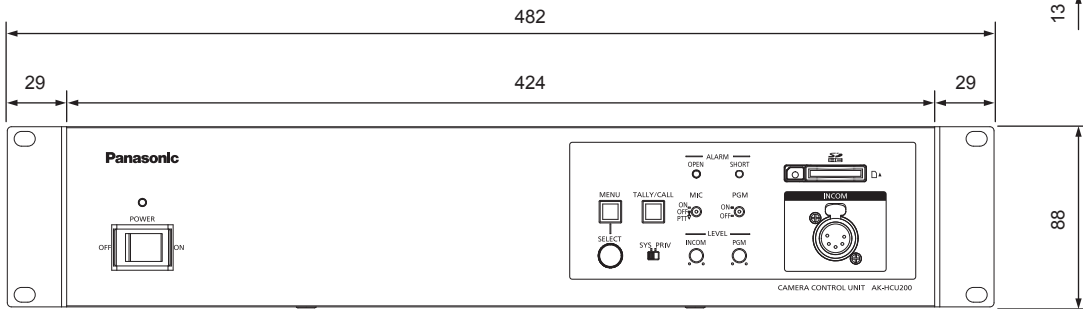
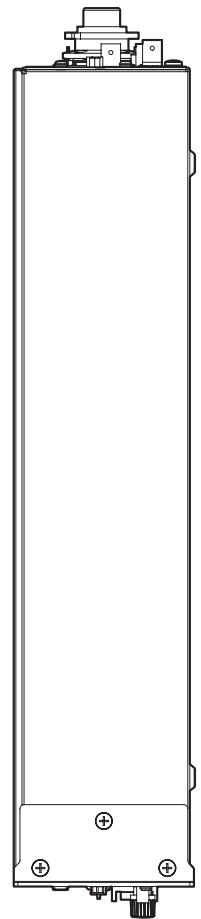
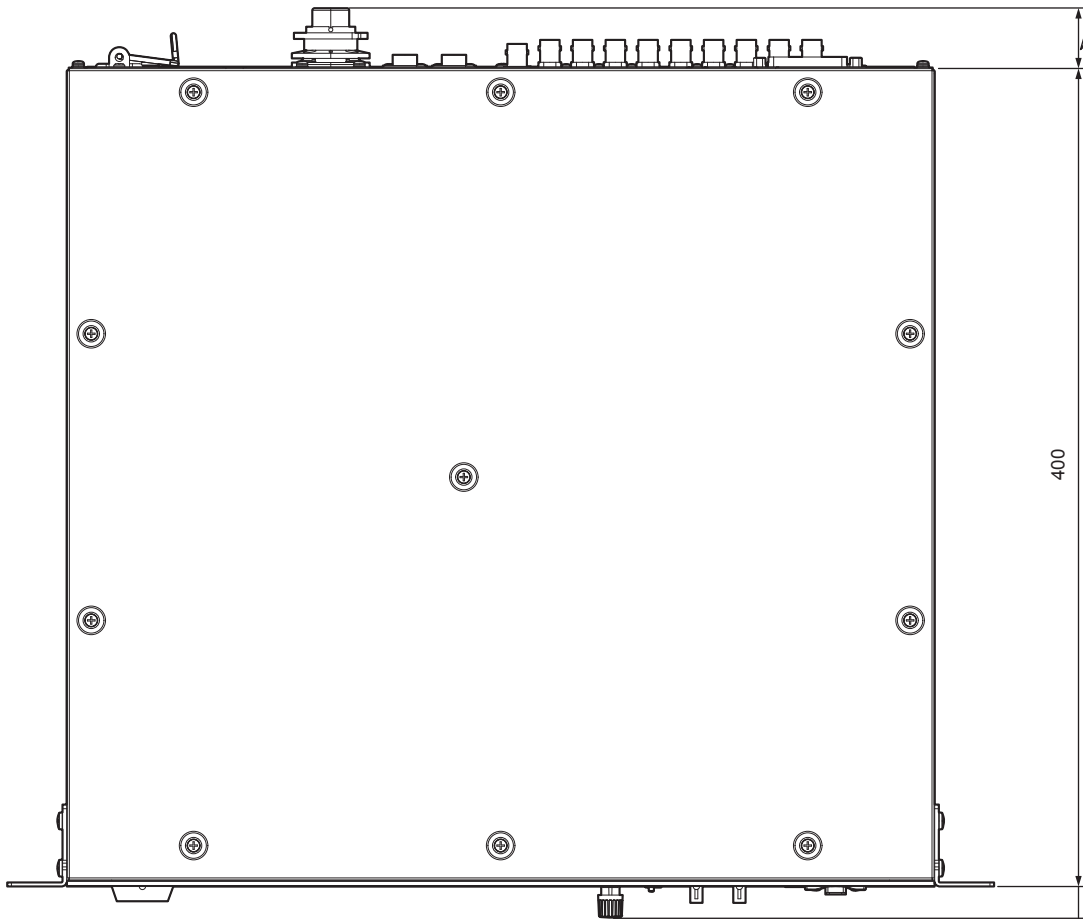
症 状	原因・対策	参照ページ
下記メッセージの情報バーが表示される 「ポップアップがブロックされました。このポップアップまたは追加オプションを参照するには、ここをクリックしてください...」	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報バーをクリックし、「このサイトのポップアップを常に表示 (A) ...」を選択してください。このサイトのポップアップを許可しますか？画面が表示されますので、「はい (Y)」ボタンをクリックしてください。 	---
ポップアップに不必要なステータスバーやスクロールバーが表示される	<ul style="list-style-type: none"> ● Internet Explorer のセキュリティの設定画面を開き、[インターネット] を選択します。 [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックし、「その他」の「サイズや位置の制限なしにスクリプトでウィンドウを開くことを許可する」で「有効にする」を選択し、[OK] ボタンをクリックしてください。 警告画面が表示されますので、「はい (Y)」ボタンをクリックしてください。 	---

外形寸法図

単位：mm



AK-HCU200 : 20
AK-HCU200S : 29



13

88

保証とアフターサービス (よくお読みください)

故障・修理・お取扱い・メンテナンス
などのご相談は、まず、
お買い上げの販売店
へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。

※ 内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

■保証書 (別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめの上、お買い上げの販売店からお受け取りください。

内容をよくお読みいただいた上、大切に保管してください。

万一、保証期間内に故障が生じた場合には、保証書記載内容に基づき、「無料修理」させていただきます。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■補修用性能部品 [8年]

当社では、カメラコントロールユニットの補修用性能部品を、製造打ち切り後、8年間保有しています。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■定期メンテナンス (保守・点検)

定期メンテナンス (保守・点検) は、お客様が安心して機器をご使用いただくために、定期的に必要なメンテナンスを行い、機器の機能を常に良好な状態に維持するためのものです。

部品の摩耗、劣化、ゴミ、ホコリの付着などによる突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能を維持するために、定期メンテナンスのご契約を推奨いたします。

なお、メンテナンス実施の周期、費用につきましては、機器のご使用状況、時間、環境などにより変化します。

定期メンテナンス (有料) についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。

修理を依頼される時

この取扱説明書を再度ご確認の上、お買い上げの販売店までご連絡ください。

■保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。保証書をご覧ください。


■保証期間経過後の修理は...

修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品名	カメラコントロールユニット
品番	AK-HCU200 / AK-HCU200S
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	

定格

電源	: AC 100 V – AC 240 V、50/60 Hz
消費電力	: 170 W (カメラ接続無し: 32 W)
カメラへの供給能力:	DC 190 V、0.6 A

 は安全項目です。

動作温度 : 0 °C ~ 40 °C

湿度 : 10 % ~ 90 % (結露なきこと)

外形寸法 (幅×高さ×奥行) :

424 mm × 88 mm × 400 mm

(突起部含まず)

質量 : 約 6.6 kg

映像出力 : HD-SDI/SD-SDI

4 系統 (ピクチャーモニター出力 2 系統共用 *2)

アナログコンポジット

1 系統 (ピクチャーモニター出力 1 系統共用 *2)

リターン入力 :

HD-SDI/SD-SDI (設定により切り替え)

2 系統

VBS

1 系統

フロンプター入力 :

アナログコンポジット

1 系統

リファレンス入力 :

BB/3 値 *1

1 系統 (ループスルー 1 系統)

マイク出力 :

0 dBm/600 Ω

2 系統 (XLR、3 ピン、オス)

インターカム :

入力 : -55 dBu ~ -10 dBu

出力 : 100 mW (最大)

(XLR、5 ピン、メス)

COMMUNICATION :

インターカム入出力

(0 dBm、600 Ω、RTS/4W*2)

2 系統 (1/2*2)

PGM 入力 (0 dBm/600 Ω)

1 系統

タリー入力 (Red、Green)

各 1 入力

ROP I/F : RS-422

1 系統、12 V 出力

MSU I/F : RS-422

1 系統、制御用 GPI

LAN : コンピューター接続用

1 系統 (10BASE-T/100BASE-TX、RJ45、クロスケーブル、カテゴリ 5 以上)

*1 : リファレンス入力のブラックバースト信号と 3 値同期信号は、自動で認識されます。

*2 : 設定により択一選択になります。

NOTE

接続ケーブルの最大長さにつきましては、販売店にご相談ください。

パナソニック株式会社 AVCネットワークス社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)6901-1161

©Panasonic Corporation 2012